

★まだ間に合う! <これから応募できる「助成金特集」>★

第25号

地域課題、高齢者支援、子どもの未来…に取り組んでいるのならぜひ「募集中の助成金」にも積極的にチャレンジしてみましょう!

間もなく今年度も折り返しですが「2018年度助成金」はまだまだ募集中。「支援センター」に届く案内の中からこれから応募できる助成金を集めました。全国規模から福島限定までさまざま。応募を通じ事業活動を見つめ直すチャンスにもできます。市民団体の皆さん、積極的にチャレンジしてはいかがでしょうか。「支援センター」も応援します!

トヨタ財団の「しらべる助成」と「そだてる助成」「地域課題」に取り組む団体には見逃せません! ～公募期間は9月1日から10月10日～

・1974年設立の歴史を持つ「トヨタ財団」の「2018年度国内助成プログラム」の公募が始まります。「地域課題の解決」に向け総額1億1千万円という助成の規模もさることながら「しらべる助成」「そだてる助成」という「2部門で募集」する点がこの助成の大きな特徴です。「しらべる助成」は「地域課題の解決につながる調査・研究活動」を助成してくれるもので「1件100万円が上限」。これに対し「そだてる助成」は「地域課題解決の<仕組み・体制・人材>づくり」を助成するもので「過去3年の実績では1件519万円」の助成だったということです。

・どちらの助成も「持続可能なコミュニティ形成」を期待していることから「次世代の参加・育成」を重視、「申請する活動には40代までの参加者(最低1名)」があることを要件としています。

「必要書類」入手は「応募エントリー」してから 手続きすべて「ウェブサイト」経由だから要注意!

・助成金告知や応募手続きは近年「ウェブサイト」を通じてが一般的。応募するならこれに慣れておくことも重要です。この助成は、「最初の応募エントリー」から「企画書提出」まで、すべて「ウェブサイト」だけで行う必要がありますから、なおさら要注意です。
・まず「トヨタ財団」のHPにアクセスしましょう。「公募」が始まる前に「助成プログラムの概要」を把握し「基本情報シート」や「企画書」(現時点ではまだサンプルですが)を入手。できれば「2017年度の選考結果」や「助成対象一覧」にも目を通し「過去どのような企画が助成対象になったか」を事前研究しておくことをおすすめします。備えあれば憂いなしです。

「2018年度国内助成プログラム」募集要項(下)はトヨタ財団のHPからダウンロードして確認することをおススメ!



公益財団法人トヨタ財団

2018年度国内助成プログラム

未来の担い手と創造する持続可能なコミュニティ
—地域に開かれた仕事づくりを通じて—

カテゴリー A.しらべる助成
B.そだてる助成

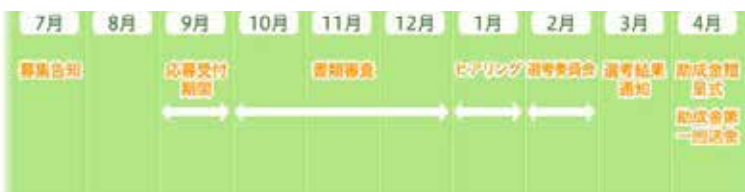
応募期間 9月1日(土)～10月10日(水)

応募相談
受付中



↑「しらべる助成」「そだてる助成」の内容から「応募方法」「プロジェクトに期待すること」「選考基準」まで細かく解説してある募集要項。事前必読の資料です。

助成開始は2019年4月1日から。来年度事業に対する助成となります。公募受付は9月1日～10月10日。



↑「しらべる助成」「そだてる助成」とも助成開始は来年4月1日ですから2019年度事業が対象です。来年度の地域課題取組計画でチャレンジはいかがでしょうか

2017年度助成対象調査活動に「若者と地域の有力者をつなぐ～住民の実態調査を通じたコミュニティづくり」があります。

「地域に若者は居ない」という常識に対し「地域活動をしたい若者は本当に居ないのか」「若者は地域をどう考えているか」を調査しデータを可視化。調査でつながった人材でワーキンググループを創設。地域づくりにつなげようとするものでした。

「地元からの助成」や「ボランティア活動への助成」をお探しなら、下記2団体による助成もご検討を！

「ふくしまNPOネットワークセンター」と「大和証券福祉財団」が「地域」「高齢者」「子ども」を課題に「4つの助成」を募集中！

「ふくしまNPO」の助成は「地域のための事業」と「高齢者事業・子どもの教育事業」対象で「8事業」

・助成金額が1団体あたり上限で「10万円」ですが、対象事業・団体が「福島県内」に限定されているのが「認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター」が窓口となっている2つの助成です。ひとつは「2018 ふくしま・元気市民活動助成金」で「地域のために活動している団体の事業」を応援してくれます。応募の中から「3事業」を予定しています。もうひとつの助成は「ふくぎん・みんなのサポート・市民活動助成金」。「高齢者支援や子どもの教育支援といった、未来づくり事業」を応援してくれます。こちらは応募から「5事業」を予定。いずれも募集は8月13日（月）～9月21日（金）。募集要項・申請書は「ふくしまNPOネットワークセンター」のホームページ URL = <http://f-npo.jp> から入手してください。

「大和証券福祉財団」は「ボランティア活動助成」「子ども支援活動助成」の2つを公募中！

・「大和証券福祉財団」の助成は昨年度までの「ボランティア活動助成」に「子ども支援活動助成」が加わり2つになっています。「ボランティア活動助成」は今年度で25回を数え、1団体上限30万円の助成で総額4,500万円が予定されています。この助成の「応募課題」は大きく2つ「1. 高齢者、障がい児、子どもへの支援活動」「2. 地震・豪雨・台風による大規模自然災害の被災者支援活動」が挙げられています。

・「子ども支援活動助成」は今年度が第1回。応募課題には「1. 子ども食堂の運営」から「10. 子どもの見守り活動」まで、「引きこもり支援」「読み聞かせ」等「10の活動例」が示されています。助成総額は500万円、1団体の上限50万円が予定されています。・どちらも「募集要項」「申請書」は「大和証券福祉財団」のホームページ URL = <http://www.daiwa-grp.jp/dsf/> から「助成のご案内」に進めば入手できます(右の写真参照)。2つとも現在募集中で、9月15日(土)まで受け付けています(当日消印有効)。

「ふくしまNPOネットワークセンター」の2つの助成金の公募チラシ(下)

「大和証券福祉財団」の募集要項・申請書も下HPから入手ください

ホームページに進めばアクセスして「助成のご案内」に進めば入手できます。

「法人格の有無を問わない助成」だから「任意団体」も思い切ってぜひチャレンジを！

ご紹介した助成金はすべて申請団体の法人格を問わないものばかり。だからおススメしたいのは「任意団体」の皆さんによるチャレンジです。とくに「トヨタ財団」の「しらべる助成」「そだてる助成」は「地域を対象とした取り組み」が対象ですから、「地域自治組織」の皆さんにおススメしたい助成。「高齢者」「子ども」がテーマの団体も伊達市には沢山ありますから、その場合はぜひ上記助成もご検討ください。「支援センター」も精一杯サポートさせていただきます。



伊達市市民活動支援センター

電話番号：024-583-2800 FAX：024-583-2820

○開館：毎週・月～土曜（日曜休館）

午前9時～午後6時

伊達ふれあいセンター 3階まで